

Products Review

serena
CHANGEMAN™
PROFESSIONAL SUITE

バージョン/障害/ビルド/案件管理ツールを
提供する、ソフトウェア構成管理スイート

Serena Professional 9

株式会社CSKシステムズ
IT生産技術部
藤田 聡 FUJITA, Satoshi

はじめに

チームによるシステム開発では、個人での開発に比べてより多くのことを考慮する必要があります。たとえば、仕様の変更が生じたときには、チームのメンバー間で十分なコミュニケーションをとらなければ、想定どおりのシステムは構築できないでしょう。

2、3人程度のチームであれば、お互いの都合のいいときに打ち合わせをして、適宜メールで情報のやり取りをすれば、十分に意思疎通を図れるかもしれませんが、しかし、コミュニケーションのとり方は人によってまちまちです。開発規模が大きくなればコミュニケー

ションに偏りが生じて、情報が十分に伝わらない可能性も大きくなります。これにより、バグの修正がきちんとなされていなかったり、仕様変更が伝わらずに古い仕様でシステムを作ってしまうなどの問題が生じることがあります。マルチベンダーによる開発では、企業文化の違いから、よりいっそうコミュニケーションミスが発生する可能性があります。

では、このような状況にならないためには、どのような対策を行なう必要があるのでしょうか？ そのひとつの答えが「Serena Professional」です。Serena Professionalはソフトウェア構成管理を行なうためのツールです。Serena Professionalを利用することにより、システム開発における仕様変更やそれに伴うコミュニケーションを容易に行なうことができ、仕様変更の伝達ミス、バグの修正漏れなどのリスクを軽減することができます。

今回は、このSerena Professionalがどのようなツールなのかを具体的に紹介します。

Technology Tools

- Visual Basic
- Visual C#
- Visual C++
- SQL Server
- Oracle
- Access
- ASP.NET
- Other:

↓
Visual Studio .NET 2003

Software Information

【クライアント】

Windows 2000 Professional/Server
Windows XP Professional

【サーバー】

Windows 2000 Server
Windows Server 2003

※その他OSに関しては要問合わせ

OS
開発環境

Visual Studio .NET 2002/2003他

価格

要問合わせ

問合先

セレナソフトウェア 日本支社

TEL : 0120-20-9614

FAX : 03-5419-1242

URL : <http://www.serena.com/jp/>

MAIL : jpsales@serena.com

Serena Professionalとは？

Serena Professionalとは、ソフトウェアの構成管理を行なうために必要なソフトウェアをまとめたスイート製品です。「Serena TeamTrack」「Serena Version Manager」「Serena Builder」という3つの製品で構成され、それぞれソフトウェアの変更管理、バージョン管理、ビルド管理を行なう機能を提供します。

■ Serena TeamTrack

TeamTrackはソフトウェアの変更管理ツールで、仕様変更やバグなどの問題を、その提出から解決まで追跡/管理します。提出された問題はルールベースの通知エンジンにより担当者へ通知され、問題の解決を確実にかつ迅速に行なえるようサポートします。問題の状況を可視化することで、問題を追跡/管理でき、利用者はプロジェクト

の状況を把握して予測することが可能です。

TeamTrackでは、簡単な設定で、障害追跡や案件管理ができるように構成されているため、実行可能なプロセスを容易に構築してソフトウェア開発に導入することができます。

■Serena Version Manager

Version Managerはソフトウェアのバージョン管理を行なうツールです。デスクトップツール、コマンドライン、Webなどのクライアントに対応し、異種プラットフォーム間でコードを管理できます。また、Visual StudioやEclipseなどのIDEとの統合や、多重保護によるユーザー権限の管理や、安全なアクセスのための標準的な暗号化、LDAPなどもサポートしています。

■Serena Builder

Builderはソフトウェアのビルド管理を行なうソリューションです。Builderを利用することで複雑なソフトウェアのビルドを自動化/高速化/簡素化でき、ソフトウェアアプリケーションを毎回正しくビルドすることができます。Version Managerとシームレスに統合してあらゆるIDEに対応します。

これらの製品は、たとえばTeamTrackの変更管理情報とVersion Managerのバージョン管理情報を関連付けるなど、それぞれ連携して動作させることも可能です。

ここではSerena Professionalの中心的な役割を担う「TeamTrack」と「Version Manager」について紹介します。

Serena TeamTrack

システム開発では、顧客の要望や技

術的な問題により、仕様の変更が発生することが多々あります。また、無事作り終えたと思っていたプログラムにバグが潜んでおり、修正をしなくてはならないことも多いでしょう。このような場合、開発チームではこれらの変更内容や問題点をチームのメンバーに伝え、修正作業の指示をする必要があります。しかし、伝え方によっては、内容がメンバーに正確に伝わっていないか、メンバーが自分への指示の内容を忘れてしまうこともあります。開発規模が大きくなると、このような問題が発生することが多くなり、そのまま放っておくと、システムへの変更が完了しているのか、品質問題がすべて解決したのかといったことを確認できなくなってしまいます。そのため、大規模開発ではこのような変更や問題、そしてそれらへの対応状況を正確に管理し把握できるようにすることが重要な課題となります。

この課題を解決するのがTeamTrackです。ソフトウェア開発時の変更管理を行なうTeamTrackでは、アプリケーションの構成要素を把握し、発生した問題の追跡やレポートなどを行ないます。その上で変更や問題をチームのメンバー間で透過的に共有するコミュニケーション機能を提供します。これらのコミュニケーションはプロセス管理と融合して実現されます。たとえば、開発中に変更が発生したり、テスト中にバグが発見されると、これらは問題の提出から解決まで、TeamTrackを使って定義されたワークフローにのっとり処理されます。

TeamTrackには以下の特徴的な機能があります。

- WebベースのIssue管理によりプラットフォーム非依存でTeamTrackを

利用できる

- TeamTrack Administratorという管理ツールにより、ワークフローの定義などの管理を容易に行なうことができる
- 高度なレポート機能により、TeamTrack内の問題状況を容易に把握できる

ここでは、これらTeamTrackの機能特徴を紹介します。

■Issue管理

TeamTrackでは、企業や開発の問題点をIssueとして管理することができます。このIssueは開発者からWebインターフェイスを通じて管理することができます(図1)。

IssueにはIssueについての詳細な説明のほかに、バグレポートや変更要求、タスクなどの種別をIssueタイプとして定義することができ、Issueを分類することができます。また、Issue間に関連を持たせることができるため、複数のバグやタスクを関連付けて定義/解決することができます。

また、IssueはTeamTrack Administratorで定義されたワークフローに従って処理を進めることができます。たとえばバグレポートの提出からバグ修正完了までを、

- ①バグレポートをテスターから提出する
- ②バグレポートが提出されると、マネージャに通知される
- ③マネージャは適した開発者にバグの改善要求を行なう
- ④開発者は問題を解決し、解決したことをテスターに通知する
- ⑤テスターは解決したことを確認し、修正完了とする

といったフローとして定義することが